

SAPIX	5年							
	算数							
学習内容	夏期講習 05 比と割合（1） 06 比と割合（2） 07 比と図形 08 平均算 09 比と割合（3） 10 円と多角形 11 線対称・点対称 12 点の移動 13 立体図形（2） 14 比と割合（4）							
家庭学習ポイント	8月はいよいよ夏期講習会が架橋に入っていきます。5回「比と割合（1）」からは新出内容に入ります。比に間してはこの夏最大のテーマであり、受験算数の核心の1つでもあります。「比と割合」は（1）～（4）まで、比の概念や表し方から始まり、約比、連比、比を使った倍数算などの文章題も学習します。特に「AくんとBくんの所持金の比は3：5でしたが、Aくんが〇〇円使ったので・・・」というパターンの（使うパターンや誰かからもらうパターン、2人の間でやり取りするパターンなどいろいろありますね）倍数変化算は入試や模試にも頻出です。また7回「図形と比」では、縮尺に関する問題（拡大図と縮図）、底辺の比と面積比（区切り面積）、平行四辺形や台形の分割、面積を等分する問題など、こちらも入試で非常によく出てくる問題が並びます。この夏、できるだけもれなく習得しておきたい単元です。その他の「平均算」「点の移動」「立体図形」なども重要単元ですね。							
課題の把握と解決策	チェック1	「もとにする量」「くらべる量」「割合」を正しく理解できていますか？						チェック
	解決策	言葉の定義よりも「もとの数を何倍かする（これが割合）と比べる数になる」感覚が大事です						□
	チェック2	約比や連比が正しく作業できていますか？						チェック
	解決策	分数と同じ感覚で作業するといいですね						□
	チェック3	夏期講習は復習の機会がふだんよりも少ないことを意識できていますか？						チェック
	解決策	午後のうちに復習を済ませ、万が一、積み残しが出た場合の予備日を設定しておくとう安心です						□
	チェック4	「点の移動」では問題の図に複数の小問の状況を書き込んでいませんか？						チェック
	解決策	ミスのもととなります。1つの小問ごとに自分で図を書くようにしましょう						□
	チェック5	比例式を使いこなせていますか？						チェック
	解決策	特に上記の「倍数変化算」では比例式の使い方がポイントになります						□
SAPIX	5年							
	国語							
学習内容	夏期講習 04 説明文 05 物語文 06 物語文 07 詩 08 物語文 09 物語文 10 物語文							
家庭学習ポイント	夏期講習はB形式の物語文を中心に進みます。つまり復習のサイクルを自分なりにつくり、ふだんの2倍から3倍のスピードでこなしていかなければならないことになります。できるだけ「授業で最大限身につける」ことを意識して講習に臨み、その日のうちに復習と宿題を済ませるというサイクルで進めたいですね。内容は大部分が物語文ですが、一度ずつ詩と説明文も取り扱われます。素材文の内容は、このころから「子ども向け」のものばかりではなく、大人や人間以外のキャラクターの視点から展開する物語も登場します。また心情の読み取りの難易度も上がっていきますので、因果関係を意識しながら読み進めること、場面の変化や情景描写などから登場人物の心情を推察する学習法を確立していきましょう。主人公への共感を軸とした主観的な読み方だけでは、正確に答えを導き出せない問題が多くなってきます。「技術」を身につけることを意識しましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	夏期講習会の「復習のペース」についてふだんとの違いを意識していますか？						チェック
	解決策	「ふだんの2～3倍のスピードになる」ことを今一度意識して取り組みましょう						□
	チェック2	宿題が「解きっぱなし」「丸付けだけ」になっていませんか？						チェック
	解決策	必ずテキストの解説を活用し「なぜその答えなのか」を考えるようにしましょう						□
	チェック3	物語文で登場人物の心情を「この表現からわかる」と説明できていますか？						チェック
	解決策	人物の描写だけでなく、情景、場面の変化からも心情を読み取る練習をしましょう						□
	チェック4	論説文や説明文を読んで、対比して扱われている2つのテーマをすぐに答えられますか？						チェック
	解決策	重要と思われることばを見つけたら、すぐにそれと対比することばを探してみよう						□
	チェック5	漢字や語句の学習について「ルーティン」が守られていますか？						チェック
	解決策	夏休み中も計算や漢字などの「ルーティン」は崩さないようにしましょう						□

SAPIX	5年							
	理科							
学習内容	夏期講習 03 花のつくりと受粉 04 流水のはたらき 05 地層と化石 06 岩石と火山 07 音の性質 08 燃焼							
家庭学習ポイント	夏期講習の理科の授業は8回ですが、重要な単元が詰まっています。特に地学内容は流水～地層、岩石まで学習しますが、これではほぼ地学分野の新出単元は習いきってしまう状態になります。しばらく地学分野の内容が出てきませんので、自分なりに知識をまとめておくことが大切です。地層の傾きに関する問題は、算数の図形単元（立体の切断）にも通じる思考型問題です。地下の様子を立体的に書き表せるようにしておくことが重要です。堆積岩と火成岩の暗記に関しては「覚えるだけ」ともいえますが、岩石名と成り立ちを関連付けて記憶するためには「ギョウカイ岩」「サ岩」といったカタカナではなく「凝灰岩」「砂岩」と漢字で理解しておくことも有効です。「音の性質」では音速の計算問題を正確に解けるかがポイントになります。難しい計算ではないのですが（音速が約340m／秒と速いので注意が必要ですが）、図を書かずに解こうとしていると、壁に反射した音が進む距離（つまり往復距離であること）を見落としてしまいがちです。算数同様、手を動かす手間を惜しまないことが成績向上への近道です。							
課題の把握と解決策	チェック1	花のつくりから「何科の植物であるか」答えられますか？						チェック
	解決策	ヒルガオ科・ウリ科・マメ科・キク科・バラ科・アブラナ科・イネ科など押さえてくださいね						□
	チェック2	テキストの「デリーステップ」を毎回活用できていますか？						チェック
	解決策	復習内容も含め演習ができるので、地道に力がつきます						□
	チェック3	岩石の名前を正しく暗記できていますか？						チェック
	解決策	因果関係で覚える、語呂合わせで覚えるなど複数の方法でトライしてみましょう						□
	チェック4	音速計算でミスを連発していませんか？						チェック
	解決策	かならず状況を図に書いてみれば、勘違いやミスを防ぐことができます						□
	チェック5	燃焼の計算では「ことばの式」を書いて考えていますか？						チェック
	解決策	「炭素＋酸素⇒二酸化炭素」よいう式に数字を落とし込んで考える習慣をつけることが大切です						□
SAPIX	5年							
	社会							
学習内容	夏期講習 03 日本の第一次産業（1） 04 日本の第一次産業（2） 05 日本の工業（1） 06 日本の工業（2） 07 環境問題 08 人口問題・都市問題							
家庭学習ポイント	社会の夏期講習は地理内容の総復習です。日本の農業～工業をそれぞれ2回の授業で復習し、環境問題、そして夏前に学習した人口問題や都市問題についても復習し、9月からは歴史内容に入っていきます。夏休みでいったん地理の内容は終了しますが（以後半年間、ほとんど授業で触れられることはありません）、9月や11月のサピックスオープン、そして1月の組分けテストなどの実力テストには当然、地理分野の問題も出題されます。夏に地理分野の知識を「完成」させるつもりで取り組みましょう。なお8月のマンスリーテストでは、夏期講習テキストで扱われる新幹線や高速道路の知識、環境問題に関わる世界地理の知識なども積極的に問われます。世界遺産や領土問題に関する出題も要注意です。							
課題の把握と解決策	チェック1	人口ピラミッドの3つの代表的な形について、正しく説明できますか？						チェック
	解決策	先進国になるに従って「富士山型⇒つりがね型⇒つぼ型」に変化することも把握できていますか？						□
	チェック2	現在運行中の新幹線をすべて答えられますか？						チェック
	解決策	日本列島を縦断する「山陽新幹線」「東海道新幹線」「東北新幹線」「北海道新幹線」から覚えよう						□
	チェック3	夏休みの学習サイクルがうまく回っていますか？						チェック
	解決策	できるだけその日のうちに復習、を心がけるようにしましょう						□
	チェック4	夏休みは「地理のまとめ」の時期であること理解していますか？						チェック
	解決策	2学期は歴史の学習一色になります。実力テストには当然、地理も出るので要注意です						□
	チェック5	サマーサピックスの表紙、表紙裏をじゅうぶん活用できていますか？						チェック
	解決策	特に表紙裏「白地図トレーニング」は重要です						□